

学校教育目標
「自ら考え
共に輝く」

共に輝く

学校だより No.14

2022年(令和4年)12月23日

福山市立旭丘小学校

自分で考え判断する力を育てる! ~自分を甘やかさず、コントロールする~

時折、雪が舞い散る厳しい寒さが続きます。今日で2学期も終わります。依然として感染状況は厳しいものがありますが、元気に新年を迎えてほしいと願っています。

先日、今年度2度目の情報モラル教室を行いました。タブレットなどの情報機器が身の回りにあふれている中、子ども達が正しい知識をもち、「安心・安全・快適」に情報機器を活用できるようにとNTT DOCOMOの講師の方とオンラインで実施したものです。

情報モラル教室を受けた児童の感想を一部紹介します。

- 個人情報がいっぱいだと本当に怖いなと思いました。ふだん、オンラインゲームをたくさんしているのですが、個人情報の流出をしないように気を付けます。
- ラインなどは、相手の顔が見えないし声も聞こえないので、誤解を生むことがないように、「この文字を送っても大丈夫だろうか?」と確認をしながら送ろうと思いました。
- 家でスマホを長い時間使っていて、親に怒られます。今日の話を聞いて、「あまりするな!」と怒られる理由が分かったので、親とスマホの使い方をしっかり話し合いたいと思いました。
- 普段ゲームなど長時間してしまうことがあって「もうちょっとでもいいよね。」と自分を甘やかしてしまってコントロールできていなかったから、これからはしっかりルールを守って安全に使っていきたいです。



情報モラル教室実施後、改めて次のことを指導しました。

- 1 タブレットは、学習目的以外に使用しないこと。
- 2 自分のアカウントやパスワードを他人に教えたり見られたりしないようにすること。
- 3 他人のアカウントやパスワードは絶対に使ってはいけない違法行為であること。
- 4 使い方を間違えると取り返しのつかないことになることや、友達を深く傷つけてしまうことを考え、適切に使うこと。

今後ますます進化する情報化社会の中で、情報機器は必要不可欠なものであり、その便利さと、危険性を十分認識して使用する必要があると考えています。

変化の激しい社会の中で生き抜く子ども達に、自分で考え判断する力、自分をコントロールする力を全ての教育活動の中で育てていきたいです。



「感謝」～子ども達の成長を支える人達へ～



4月の始業式で、「挑戦」・「ローズマインド」・「感謝」の3つについて子ども達に話をしました。「感謝」については、普段から、自分が気付かないところで、いつも自分達を支え、見守ってくれている人達の存在に気付き、感謝の気持ちをもてる人になってほしいと伝え続けています。

交通指導員さんや見守りボランティアの皆さんをはじめ地域、保護者の皆様の温かい支えの中で、2学期を無事終えることができました。本当にありがとうございました。

毎朝行う健康観察カードの確認



養護教諭の竹内先生と保健主事の山口先生が、全児童の健康観察カードの確認を行い、感染症予防の徹底を図っています。

花のある心癒される校内環境づくり



校務補助員の長光先生が、ばらなどの花を校内に飾ったり、教室に配ったりして、校内はいつも癒される空間です。



直接授業に関わっていない教職員も子ども達を支えています!

感謝

授業に関わる教職員も日々自己研鑽に励んでいます!



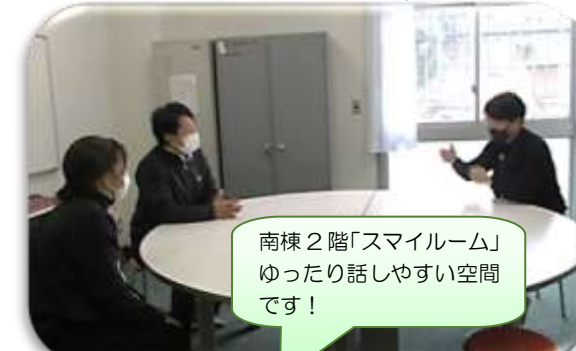
学習備品の購入などの教育環境整備



音楽の学習で使うキーボードやマレット!

事務主事の吉澤先生は、子ども達の学びに必要な学習備品を予算や必要性に応じて購入し、教育環境を整えてくれています。

子ども達の心の健康づくりに頼れる存在



南棟2階「スマイルーム」ゆったり話しやすい空間です!

スクールカウンセラーの尹先生は、子ども達の様子を見たり、気軽に先生達や保護者の方からの相談に応じたりしてくれます。